

# 9 小麦・大豆の国産化の推進

令和7年度補正予算額 7,008百万円

## <対策のポイント>

産地と実需が連携して行う**小麦・大豆の国産化を推進**するため、**施肥・防除体系の構築等による生産性向上や増産**を支援するとともに、**国産小麦・大豆の安定供給**に向けた**ストックセンター等の再編集約・合理化**や民間主体の**一定期間の保管等**、**新たな生産・流通モデルづくり**や更なる**利用拡大**に向けた**新商品開発等**を支援します。

## <事業目標> [令和5年度→令和12年度まで]

- 小麦生産量の増加 (109万t→137万t)
- 大麦・はだか麦生産量の増加 (23万t→26万t)
- 大豆生産量の増加 (26万t→39万t)
- 国産小麦・大豆の保管数量 (小麦：28,774 t→90,000t、大豆：6,258t→25,500t)

## <事業の内容>

### 1. 国産小麦・大豆供給力強化総合対策 5,008百万円

#### ① 生産対策 (麦類生産技術向上事業)

麦の増産を目指す産地に対し、**施肥・防除体系の構築等**を支援します。

#### ② 流通対策

##### ア 小麦・大豆供給円滑化推進事業

国産小麦・大豆を**一定期間保管**するなど、**安定供給体制**を図る取組を支援します。

##### イ 新たな生産・流通モデル事業

麦の品質向上や極多収大豆の種子生産に加え、**新品種の導入**、**フレコンの本格導入**、**実需者の加工試験**など、**新たな生産・流通モデルづくり**を支援します。

#### ③ 消費対策 (小麦・大豆利用拡大事業)

国産小麦・大豆の利用拡大に取り組む**食品製造事業者等**に対し、**新商品開発等**を支援します。

### 2. 新基本計画実装・農業構造転換支援事業のうち

#### 小麦・大豆ストックセンターの再編集約・合理化

2,000百万円

国産小麦・大豆の**安定供給**を後押しするため、**ストックセンター等の再編集約・合理化**を支援します。

## <事業イメージ>

### ① 生産対策



麦の施肥・防除体系の構築  
(定額、2,000円/10a以内)



生産性向上の推進 (定額)

### ② 流通対策



- ・ ストックセンター等の整備 (1/2以内)
- ・ 一定期間の保管等 (定額、1/2以内)
- ・ 新たなモデルの実証 (定額、1/2以内)

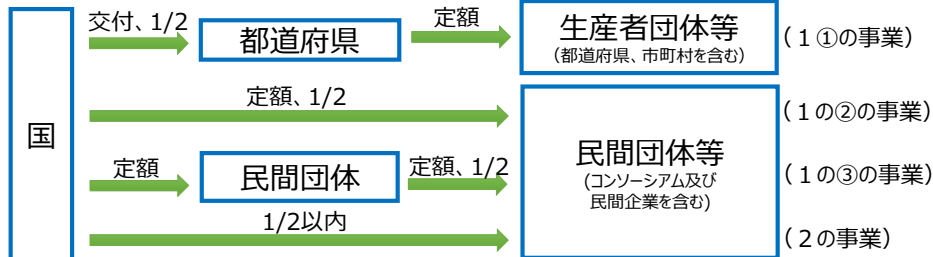
### ③ 消費対策



新商品の開発等 (定額、1/2以内)

## 小麦・大豆の国産化を一層推進

## <事業の流れ>



【お問い合わせ先】

- (1 ①、1 ②ア(大豆)、1 ②イ、2の事業)
- (1 ②ア(麦)、1 ③の事業)

農産局穀物課 (03-6744-2108)  
農産局貿易業務課 (03-6744-9531)